

2022年1月26日

現在稼働するスコットランド最古の蒸溜所「ザ グレンタレット」から、
フランス最高峰のクリスタルガラスメゾン「ラリック」社製デカンタに
詰められた特別なウイスキーを
2022年2月9日（水）より新発売いたします。



株式会社 都光が国内正規販売を行います「ザ グレンタレット蒸溜所」から、フランス最高峰のクリスタルガラスメゾン「ラリック」社とコラボレーションした特別なシングルモルト「ザ グレンタレット プロヴェナンス バイ ラリック」を2022年2月9日（水）より、新発売いたします。

ザ グレンタレット蒸溜所は、いまなお稼働しているスコットランド最古の蒸溜所です。2019年に「ラリック」グループが主導するジョイントベンチャー企業のもと、マスターウイスキーメーカーに有名蒸溜所で数多くの実績をもつ「ボブ・ダルガーノ」を招聘しリブランドを進め、2020年に全てのポートフォリオを一新いたしました。「2020 MAIDEN RELEASE」をリリースするにあたり、類まれなる手腕を発揮した同氏は、ウイスキーマガジン誌が主催する「Icons of Whisky 2021」において、全世界からただ一人選ばれる最高の栄誉「マスターディスティラー/ブレンダー オブ ザ イヤー」に選ばれました。

この「ザ グレンタレット プロヴェナンス バイ ラリック」は、「ザ トリニティ」と呼ばれるシリーズのひとつであり、ラリック社のクリエイティブ ディレクター「マーク・ラミノー」氏がデザインを行い、職人が一つ一つ手吹きした芸術的なラリック クリスタルに詰められた、まさに記念碑的なウイスキーです。「ザ トリニティ」とは新生「ザ グレンタレット」が掲げる、ウイスキーへの3つのアプローチ「プロヴェナンス（真正なる起源）、プロヴェス（卓越性）、パッション（情熱）」を指し、第1作目となるこの製品はプロヴェナンスと命名されました。



【商品情報について】

「ザ グレンタレット プロヴェナンス バイ ラリック」

品名 : シングルモルト

ALC. : 43.7%

容量 : 700ml

総本数 : 全世界 320 本

入荷数 : 3 本

希望小売価格 : 2,000,000 円+税

**【商品詳細】**

熟成庫に眠る 1987 年蒸溜の原酒の中から、ボブ・ダルガーノ自らサンプリングを行い、シェリー樽熟成原酒を含めた 3 樽を厳選。その原酒を慎重にマリッジングした 33 年熟成のシングルモルトです。「ザ トリニティ」を象徴する「3」という数字は、このシリーズにおいて非常に重要な意味を持っています。加水をしないカスクストレングスながら、アルコール度数は 43.7%と穏やかであり、時に揺られ凝縮した旨味を、存分にお楽しみいただけます。

【ボブ・ダルガーノによるテイastingコメント】

ブランデーに漬けたチェリー、ジンジャー、丸々とふくよかでジューシーなサルタナレーズンを想わせる非常にリッチな香り。それに続いてシナモンスティック、デーツ、柔らかかですさやくような樽の香り、青リンゴがほのめきます。

【ラリック社について】

1888 年、革新的なアーティストとして名高いルネ・ラリックによって設立されたラリックは、フランスのラグジュアリーライフスタイルを代表する最高峰のクリスタルガラスメゾンです。独自のサヴォワ・フェール（美意識と職人技）を示す芸術的なスタイルを持つラリックは、現在ではクリスタルガラスのデコレーションアイテムをはじめ、インテリアデザイン、香水、ジュエリー、アートピース、ホスピタリティの 6 つの分野で製品を展開し、「アール・ド・ヴィーヴル（美しい生活）」の価値を提供しています。

ラリックはまた、才能あるアーティストやデザイナー、他のラグジュアリーブランドとのエクスクルーシブなコラボレーションにより、魅力的なオブジェやコレクションを生み出しています。ラリックのすべてのクリスタルガラス製品は、1922 年の創設以来フランスのアルザス地方にある唯一の自社工場で、職人によるハンドメイドで作られています。

公式サイト : <https://lalique.jp/>

【会社概要】

会社名 : 株式会社 都光

代表者 : 代表取締役 戸塚尚孝

所在地 : 東京都台東区上野 6-16-17

朝日生命上野昭和通ビル 1 階

URL : <https://www.toko-t.co.jp/>

【本件に関するお問い合わせ先】

担当 : 竹中 康一

TEL : 03-3833-3541

FAX : 03-3832-6930

E-Mail : takenaka@toko-t.co.jp